

定評ある

フレーベル館の保育図書



保育学年報

1968年版

●特集 「保育者——現状と問題点」

日本保育学会編 B5判 定価3000円 下90円

本書は、その年の保育に関する、あらゆる事柄が網羅された貴重な文献です。

保育学年報は日本保育学会によって1962年より毎年編集され保育にたずさわる多くの方々より好評を博してきました。本書は次のように分りやすく内容が整理されており、すべての幼稚園、保育所、保育者の養成機関、研究所に具備して頂きたい書です。

第1部 毎年開催される日本保育学会において発表された研究の集録

第2部 その年度の国内のみならず海外におよぶ総合的文献目録。

第3部 幼児文化財、保育関係団体、保育者養成機関、保育行政、保育学と保育に関するすべての動きを集録。

第4部 毎年特集として貴重な資料を掲載。

1968年度版はさらに充実を加え「保育者——現状と問題点」を特集として、保育者の現状についてあらゆる角度から分析しています。

■保育学年報を最初からお揃えください。

1962年版 定価 600円 下90円

1963年版 定価 1200円 下90円

1964年版 定価 1800円 下90円

1965年版 定価 1700円 下90円

1966年版 定価 2200円 下90円

1967年版 定価 2300円 下90円

特集 日本保育学会20年を顧みて・「保育所保育指針」の実践的批判

幼児の

言語教育

幼児言語教育協議会編

A5判 定価 300円

下 70円

本書は昭和39年に発刊されて以来12版を重ね、現場の先生方の「話し方の指導」の手引として広く愛読されて来ました。今般第6章の「指導上の諸問題点」の章を全面的に改訂、増補して内容の一新をはかりました。

* 本書は幼児言語教育協議会の編集委員会が「言語」の教育の目安となるよう、「わかりやすく」「教えやすく」「実際に力のつく」をモットーに編纂したものです。

* 「幼児のことは」「話し方の指導、指導計画」「聞き方の指導、指導計画」「幼児童話」等全般にわたって網羅されており、保育者に一度は読んで頂きたい書です。